

2019年11月
No.19-150a(山)※5

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、下記項目につきまして検査内容を変更させていただきますので、取り急ぎ
ご案内する次第です。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。
敬具

記

■対象項目

●PIVKA-II [ECLIA]	●シアリル Le ^{X-i} 抗原 (SLX)	●ヒトパピローマウイルス DNA(ローリスクグループ) (LBC)
●KL-6	●シアリル Tn 抗原 (STN)	●リポ蛋白リバーゼ (LPL)
●副腎皮質刺激ホルモン (ACTH)	●IV型コラーゲン・7S	●銅 (Cu) (尿中)
●コルチゾール	●肺ホスホリバーゼ A ₂ (肺 PLA ₂)	●亜鉛 (Zn) (尿中)
●肝細胞増殖因子 (HGF)	●HDL _{2,3} コレステロール	●鉛 (Pb) (尿中)
●IGF-I (ソマトメジン C)	●グリココール酸 (CG)	●PFD (PABA 排泄率)
●1,25-(OH) ₂ ビタミン D	●リポ蛋白脂質分画定量	●ニコチン酸 (ナイアシン)
●遊離 HCG-β (HCG-β サブユニット) (血中) (尿中)	●リポ蛋白コレステロール (LP-C) 分画定量	●虫卵 [沈殿]
●ガストリン	●血中 11-OHCS	●虫体検出
●アンギオテンシン I	●心室筋ミオシン軽鎖 I	●関節液検査
●アンギオテンシン II	●ヒトパピローマウイルス DNA(ローリスクグループ)	
●サイクリック AMP		

* 詳細は次頁以降をご確認下さい。

■変更期日

●2019年12月5日(木)受付日分より

■対象項目/変更内容

頁	項目コード	検査項目名	変更内容	新	旧	備考	
59	2444	PIVKA-II [ECLIA]	検査項目名	PIVKA-II	PIVKA-II [ECLIA]	機器老朽化に伴う測定機器および試薬変更に伴う、項目名称、検査方法、報告範囲および検体量の変更	
			検査方法	CLEIA	ECLIA		
			報告範囲	1未満、 1~99900000	10未満、 10~99900000		
104	1670	KL-6	検査方法	CLEIA	ECLIA	試薬添付文書に準じた基準値の変更	
			報告範囲	50未満、 50~99900000	51以下、 52~8990、9000以上		
46	2106	副腎皮質刺激ホルモン (ACTH)	基準値 (単位)	午前7時~10時 7.2~63.3(pg/mL)	7.2~63.3(pg/mL)	試薬添付文書に準じた基準値の変更	
52	2189	コルチゾール	基準値 (単位)	午前6時~10時 7.07~19.6(μg/dL)	6.24~18.0(μg/dL)		
58	2271	肝細胞増殖因子 (HGF)	基準値 (単位)	0.39以下(ng/mL)	0.40以下(ng/mL)	試薬添付文書に準じた基準値、および所要日数の変更	
			所要日数	3~10日	3~6日		
46	2114	IGF-I (ソマトメジンC)	報告範囲	4未満、 4~1990、2000以上	4以下、 4~2000、2000以上	適正な情報への見直しに伴う報告範囲の変更	
49 123	1814	1,25-(OH) ₂ ビタミンD	報告範囲	2.0未満、 2.0~99900000	2.0以下、 2.0~99900000		
56	2251	遊離HCG-β (HCG-βサブユニット) (血中)	報告範囲	0.1未満、 0.1~99000000	0.1以下、 0.1~99000000		
	2252	遊離HCG-β (HCG-βサブユニット) (尿中)					
57	2264	ガストリン	報告範囲	10未満、 10~2900、 3000以上	10以下、 10~3000、 3000以上	適正な情報への見直しに伴う報告範囲の変更	
58	2184	アンギオテンシンI	報告範囲	30未満、 30~2400、2500以上	30以下、 31~2500、2500以上		
	2185	アンギオテンシンII	報告範囲	3未満、 3~1200、1300以上	3以下、 4~1300、1300以上		
	2272	サイクリックAMP (血漿)	報告範囲	0.62未満、 0.62~99000000	0.62以下、 0.62~99000000		
	2273	サイクリックAMP (蓄尿)	報告範囲	0.01未満 0.01~99000000	0.01以下、 0.01~99000000		
60	2419	シアリルLe ^{X-i} 抗原 (SLX)	報告範囲	4未満、 4~1900、2000以上	4以下、 4~2000、2000以上		
61	2431	シアリルTn抗原 (STN)	報告範囲	5.0未満、 5.0~99000000	5.0以下、 5.0~99000000		
103	3505	IV型コラーゲン・7S	報告範囲	1.0未満、 1.0~99000000	1.0以下、 1.0~99000000		
110	1565	臍ホスホリパーゼA ₂ (臍PLA ₂)	報告範囲	50未満、 50~99900000	50以下、 50~99900000		

* その他の検査要項に変更はございません。

頁	項目コード	検査項目名	変更内容	新	旧	備考
118	1791	HDL _{2,3} コレステロール	報告範囲	(HDL ₂ コレステロール) (HDL ₃ コレステロール) ※～999999.9	(HDL ₂ コレステロール) (HDL ₃ コレステロール) 0.0～999999.9	適正な情報への見直しに伴う報告範囲の変更
119	1755	グリココール酸(CG)	報告範囲	25未満、 25～3900、4000以上	25以下、 25～4000、4000以上	
120	1785	リポ蛋白脂質分画定量	報告範囲	※～999999.9	0.0～999999.9	※計算により変動するため、下限数値は設定いたしません。
	1786	リポ蛋白コレステロール (LP-C)分画定量	報告範囲	(総コレステロール) 1未満、1～999999 (HDL-コレステロール) (LDL-コレステロール) (VLDL-コレステロール) ※～999999.9	(総コレステロール) 0～999999 (HDL-コレステロール) (LDL-コレステロール) (VLDL-コレステロール) 0.0～999999.9	
52	2197	血中 11-OHCS	所要日数	3～8日	3～6日	所要日数の変更
57 103	3501	心室筋ミオシン軽鎖 I	所要日数	3～7日	3～6日	
78	3306	ヒトパピローマウイルス DNA(ローリスクグループ)	所要日数	5～12日	4～8日	
	-	ヒトパピローマウイルス DNA(ローリスクグループ)(LBC)	所要日数	5～12日	4～8日	
121	1733	リポ蛋白リパーゼ (LPL)	所要日数	3～10日	3～8日	
125	1982	銅(Cu)(尿中)	所要日数	3～7日	3～6日	
	1847	亜鉛(Zn)(尿中)	所要日数	3～7日	3～6日	
127	1858	鉛(Pb)(尿中)	所要日数	事前にご確認ください	4～7日	
131	4511	PFD(PABA 排泄率)	所要日数	3～8日	3～6日	
123	5946	ニコチン酸 (ナイアシン)	容器	PH5 ↓ X	(注)血液はポリスピツツに移し替え、必ず冷蔵保存にてご提出ください。	採血容器の提出へ変更
			備考	(削除)		
140	7114	虫卵[沈殿]	備考	凍結保存は避けてください。 受託可能日は月～木曜日です。また、祝祭日の2日前から受託制限がありますので、事前にご連絡ください。	凍結保存は避けてください。	最終委託先の受託曜日指定に伴う備考欄の変更
	7119	虫体検出				

* 他の検査要項に変更はございません

頁	項目コード	検査項目名	変更内容	新	旧	備考
141	7882	関節液検査	備 考	<p>凍結保存は避けてください。</p> <p>採取当日中に委託先へ搬送する必要があるため、事前にご連絡ください。受託可能日は月～金曜日です。ただし、祝祭日の前日は受託不可です。</p> <p>測定項目：尿酸ナトリウム結晶、ピロリン酸カルシウム結晶、コレステロール結晶</p>	<p>凍結保存は避けてください。</p>	最終委託先の受託曜日指定に伴う備考欄の変更

* その他の検査要項に変更はございません

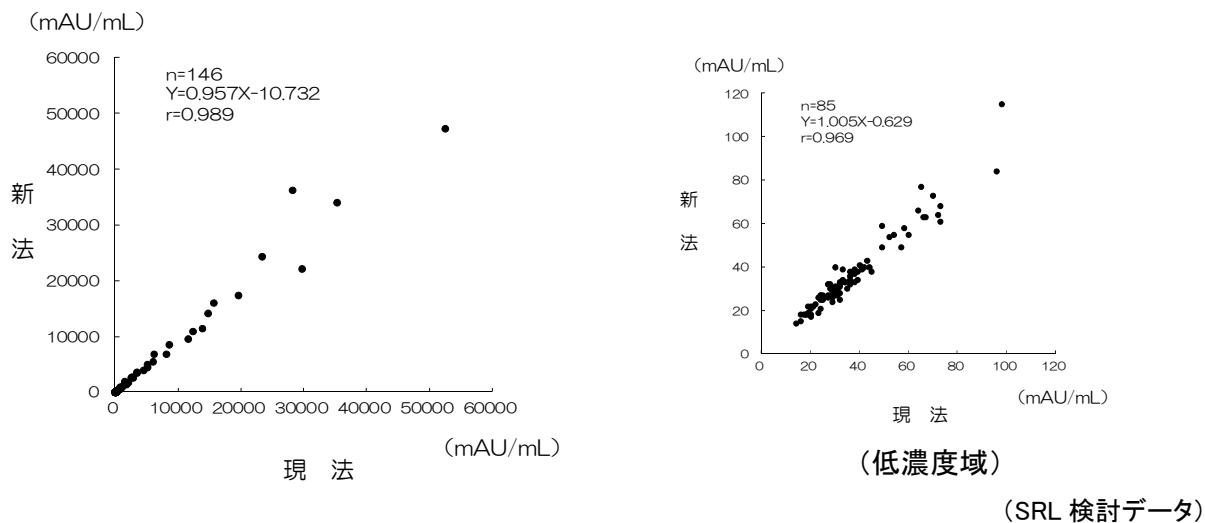
PIVKA-II [ECLIA] 、KL-6

機器老朽化に伴い、測定機器および試薬を変更させて頂きます。

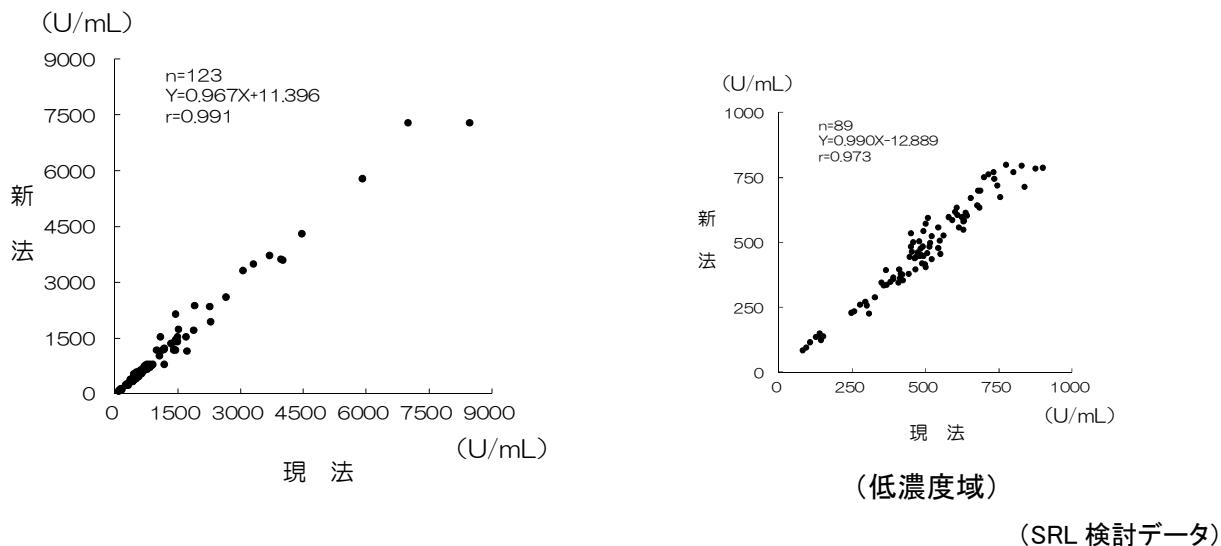
あわせて、項目名称、検査方法、報告範囲および検体量が変更となります。

■新旧二法の相関

●PIVKA-II



●KL-6



■検査方法参考文献

PIVKA-II : 古谷 桃子, 他:医学検査 68(1):56~60, 2019.

KL-6 : 桜庭 尚哉, 他:医学と薬学 61(4):629~635, 2009.